

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 5 部門第 1 区分  
 【発行日】平成29年4月27日 (2017.4.27)

【公開番号】特開2016-61239(P2016-61239A)  
 【公開日】平成28年4月25日 (2016.4.25)  
 【年通号数】公開・登録公報2016-025  
 【出願番号】特願2014-190466(P2014-190466)  
 【国際特許分類】

**F 0 4 D 29/44 (2006.01)**

【F I】

F 0 4 D	29/44	Q
F 0 4 D	29/44	L
F 0 4 D	29/44	W

【手続補正書】  
 【提出日】平成29年3月23日 (2017.3.23)

【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ケーシングに回転自在に支持される回転軸と、  
 前記回転軸に設けられ、吸込口から吸い込んだ流体を前記回転軸の径方向に吹き出すインペラと、  
 前記インペラから吹き出された前記流体を前記回転軸に向けて反転させる戻り流路と、  
 前記回転軸の軸線上に位置し、前記戻り流路を通過した流体を前記軸線に沿った方向に吐出する吐出口と、  
前記回転軸を軸支する軸受と、を備え、  
前記インペラは前記軸受よりも前記吐出口に近い軸端側に設けられていることを特徴とする遠心圧縮機。

【請求項 2】

前記吸込口は、前記回転軸の軸方向に直角な方向に向けて設けられていることを特徴とする請求項 1 に記載の遠心圧縮機。

【請求項 3】

前記戻り流路は、該戻り流路の出口側にリターンベーンを備えることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の遠心圧縮機。

【請求項 4】

前記インペラを単一備え、単段の圧縮を行うことを特徴とする請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載の遠心圧縮機。